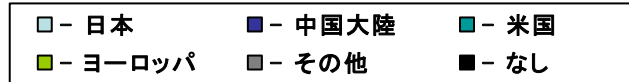
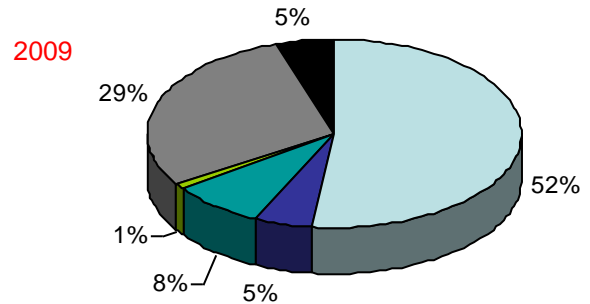
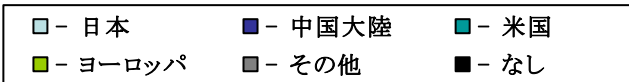
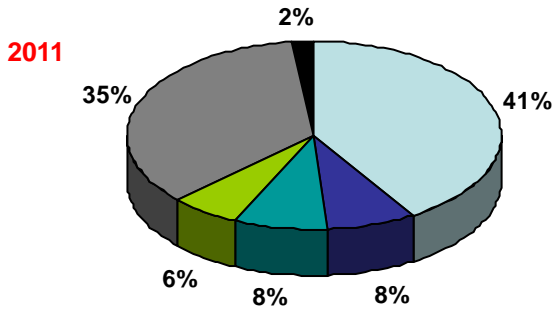


2011 年度台湾における対日世論調査

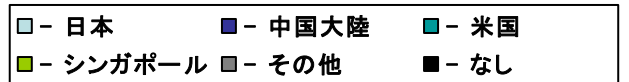
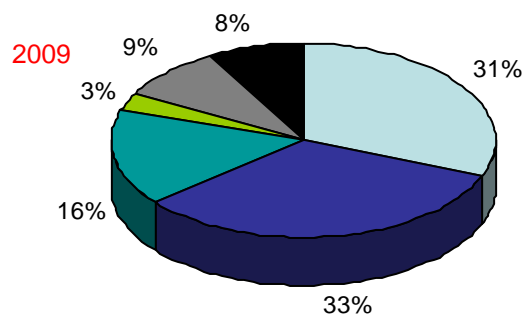
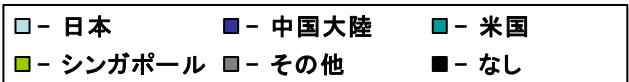
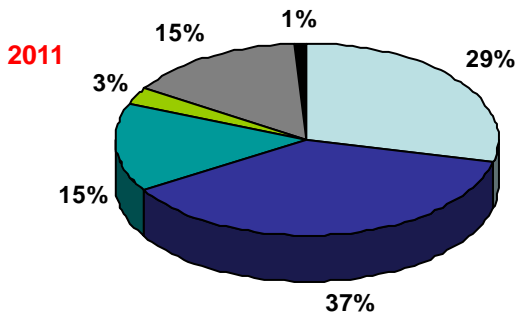
(2012年3月作成)(ダイジェスト版)

● 台湾を除き、あなたの最も好きな国・地域はどこですか。



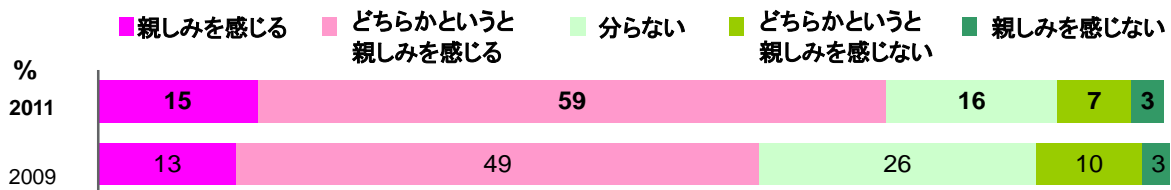
41%の台湾人は日本が一番好きな国だと回答した。

● 今後台湾が最も親しくすべき国・地域はどこですか。



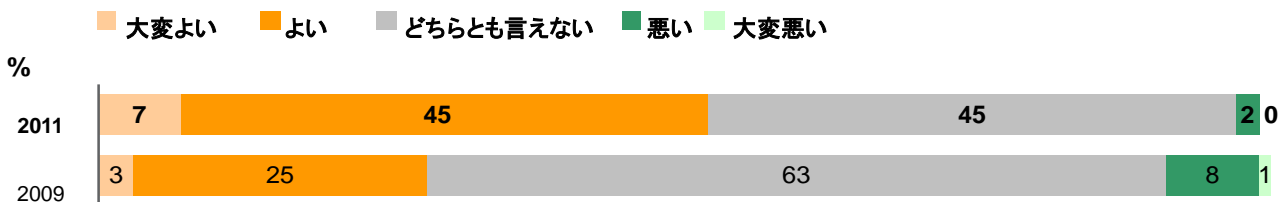
中国に対しては、好きな国というより親しむべき国と認識している(37%)。その次に親しむべき国は日本の29%とアメリカの15%。

● 日本に親しみを感じますか。



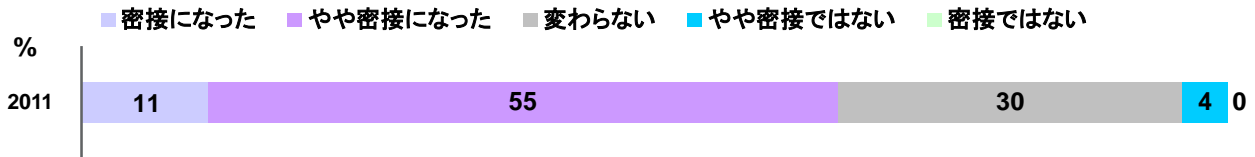
75%*の人が日本に“親近感”を持っており、前回より13ポイント増。

● 現在の日台関係をどう思いますか。



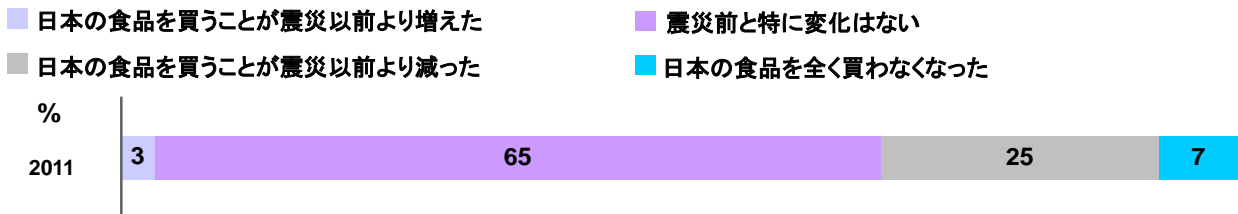
現在の日台関係について良いと回答した人は53%*に達し、前回より25ポイント大幅に増加。

● 東日本大震災後、日台関係は、より密接になったと感じますか。



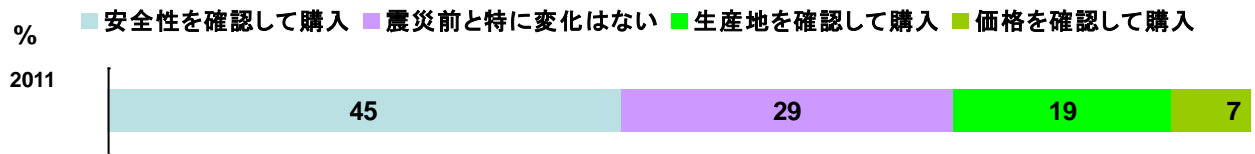
震災後、日台関係がより緊密になったと回答した人は66%に達した。

● 震災後、日本の食品の購入につき最も当てはまるものを選択して下さい。



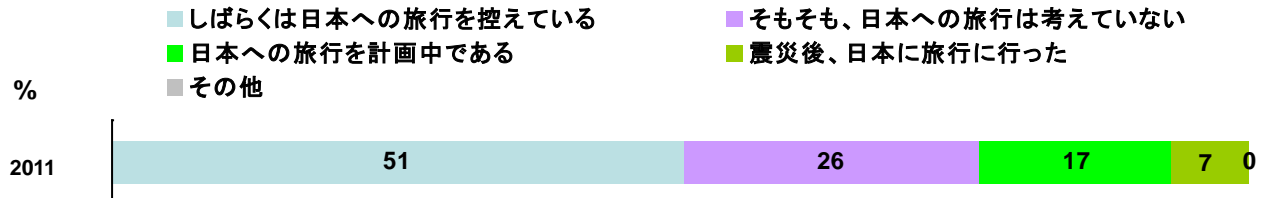
震災後も、68%の台湾人は継続して日本の食品を購入。32%は日本の食品を買うことが減った、或いは、日本の食品を全く買わなくなった、と答えた。

● 日本の食品の購入について最も当てはまるものを選択してください。
(日本の食品を全く買わなくなった、以外を回答された方へご質問します。)



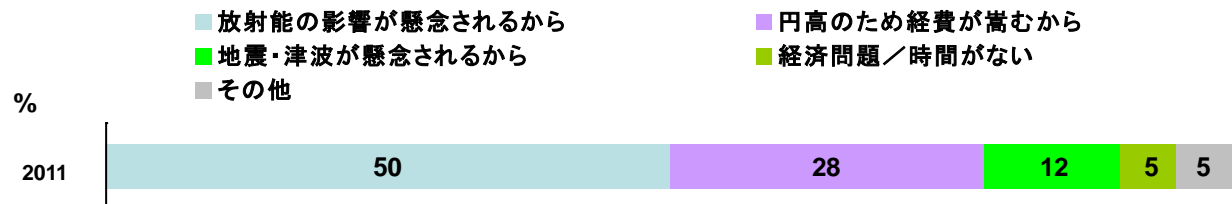
日本の食品を購入している人(全く買わなくなったと回答した(7%)以外の 93%)のうち、45%が商品の安全性を確認して購入していると回答、29%が震災前と特に変わらないと回答。

● 日本への観光旅行について、最も当てはまるものを選択して下さい。



日本への旅行について、しばらくは控えていると回答した人は 51%、但し 17%は、日本への旅行を計画中。

● しばらくは日本への旅行を控えている、を回答された方で、その理由について最もあてはまるものを選択して下さい。



日本への旅行をしばらく控えている主な理由として、放射能の影響(50%)及び円高(28%)があげられた。

注:

1. 結果の表示はパーセンテージ表示。
2. 圖中「0」は回答者数が全体の 1%未満であることを意味する。
3. *グラフ中のパーセンテージは、四捨五入計算しているため総計が 99-101 の間であれば正常とする。
4. 表中の「2011」「2009」はそれぞれ「2011 年度」及び「2009 年度」を意味する。